



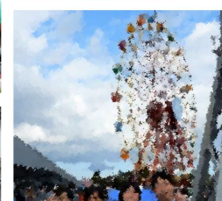
6年生が修学旅行(1日目)に行ってきました。

10月30日(金)、秋晴れのなか、6年生が修学旅行(1日目)を楽しみました。「県内・日帰り」という条件の下、午前中は栗林公園と県立ミュージアムを訪問し、その後、レオマワールドで昼食をとり、アトラクションや買い物を楽しみました。

○ 栗林公園では、ボランティアのガイドさんが、園内を案内してくれました。広大な敷地に整備された樹木や石、池等が本当に美しく、「飛来峰」と呼ばれる小高い丘から眺める景色はまさに絶景でした。コイヘルペスの流行によって、一時いなくなった錦鯉(ニシキゴイ)も戻ってきており、大きな体をよじらせながら、えさを求めてよってくる様子に子どもたちは喜んでいました。

○ 県立ミュージアムでは、所員の方が、展示物の説明をしてくれました。古代から現代までの香川県の変遷がよく分かる展示となっていました。また、ちょうど「語る武具」という特別展が行われており、そちらも見せていただきました。子どもたちにとっては、火縄銃や刀などの展示物は、歴史の学習とつながったようで、目の輝きと同時に「もっとゆっくり見たい」というつぶやきも聞こえてきました。

○ レオマワールドの昼食は、たくさんの種類の料理から、好みのものを自分で選んで皿に取り分けて食べるバイキング形式のものでした。おかわりをして料理を楽しむグループがいる一方で、アトラクションが気になり、あっという間に食べて遊園地に直行したグループもありました。遊園地では、子どもたちの笑顔がはじけていました。時間が過ぎるのがとても早く感じました。



1日目を終えて振り返れば、改めて香川県の魅力を感じて、仲間との絆を深めた1日だったと思います。欠席もなく全員が参加できたことが何よりうれしいことでした。今の6年生が力を合わせれば、3学期に予定されている2日目は、さらに充実したものになること間違いなし、今から楽しみです。

色別風船バレーなかよし大会開催！

いきいきタイムの時間を利用して、なかよし委員会が企画した「色別風船バレーなかよし大会」が体育館で行われました。10月23日(金)は1年生と6年生が、28日(水)は2年生と5年生が、11月4日(水)は3年生と4年生が風船バレーを楽しみました。ボールが風船のため、思わぬ方向に飛んだり、動きがゆっくりすぎて空振りしたり。それがまたおもしろくて、子どもたちは大喜びでした。なかよし委員会の皆さん、楽しい時間をありがとうございました。



ある暖かい日の朝、正面玄関右横の花壇のコスモス



に、ヒョウ柄の美しい模様を持つ蝶の訪問がありました。

調べてみると、「ツマグロヒョウモン」という種のオスで、西日本に広く分布しているとのこと。珍しい蝶ではありませんが、しばし見とれてしまいました。もともと南方系の蝶なので、この蝶が見られなくなると、日本に冬がやってきます。